

活動報告

平成29年度 厚生連放射線技師会学術活動

三条総合病院、放射線科；診療放射線技師

こじま ひろ 浩之

厚生連放射線技師会（厚放技）が平成29年度に行った学術活動は、厚生連放射線技師研修会開催の他、例年通り各種研修会の活動と全国的な学会への参加であった。

厚放技研修委員会の企画運営による「第124回厚生連放射線技師研修会」は6月に、厚放技教育委員会の企画運営による新人研修会は前期（7月）と後期（11月）の2回行われた。また、「第8回厚生連上部消化管撮影研修会」は8月に、厚生連放射線治療研修会は前期（7月）と後期（10月）の2回行われた。

平成28年度の活動ではあるが、新人研修会（後期）は平成28年12月に、「第7回厚生連上部消化管撮影研修会」は平成29年3月に、「技師長・主任研修会」は平成29年2月に行われた。学会派遣は各種学会へ延べ10名の参加であった。

以下、平成29年度学術活動の内容を示す（平成28年12月～平成29年11月の期間）。

【第124回厚生連放射線技師研修会】

時 平成29年6月24日（土）

所 長岡中央総合病院 講堂

内容 会員30年表彰（2名）、研究発表優秀表彰（3名）、新人紹介（10名）

特別講演1「医用画像クラウドサービスの現状」

講師 PSP株式会社 事業推進本部 販売企画部

副田 義樹 先生

特別講演2「ZIOSTATION2の最新画像処理技術」

講師 アミン株式会社

帆足 正勝 先生

会員報告「血管撮影装置線量測定結果報告」

長岡中央総合病院

寺澤 克樹

会員研究発表

1「マージン撮影における発泡剤服用方法の提案」

糸魚川総合病院

○小濱 史頌

2「ローゼンバーク撮影法について」

新潟医療センター

○板橋 芳人、他

3「条件付きMR対応ペースメーカーにおける検査マニュアルの作成」

柏崎総合医療センター

○仁瓶 寛斗、他

4「頭部領域におけるSEMARについて」

佐渡総合病院

○山際 大地

5「当院におけるCTC撮影」

長岡中央総合病院

○岡田 竜也

総会・学会参加報告・諸連絡

【要旨】

平成29年6月24日（土）午前10時15分より、長岡中央総合病院講堂に於いて、第124回厚生連放射線技師研修会が、若林技師会会長、長谷川事業部部長の挨拶後、プログラムに沿って進行された。

特別講演1は、現在数施設にて検討している画像サーバー・PACSシステムについて、全国的に導入が始まっているクラウドサービスの利点・問題点を詳細に解説して頂いた。各施設の状況により様々なシステム編成が考えられ、グループ病院内での運用方法においてもより効果的なものが期待できる印象であった。

特別講演2は、ワークステーションの最新技術について、操作する側にとって、より簡便に短時間に様々なソフトを使いこなせるよう進化しているという内容であった。

会員報告の「血管撮影装置線量測定結果報告」は、各施設の心血管・頭・腹部血管撮影装置の経年劣化による被ばく線量増加を測定し、推奨線量と比較し使用条件を検討したもので、各施設の装置使用における透視条件への提言を行った。この測定については担当の技師3名が、数か月を掛けて各施設を調査した事、また、会本部からも色々配慮して頂いた事に感謝したい。

会員研究発表は、若手技師を中心に日常業務の中で深く掘り下げた内容が多くあり、大変内容の濃いものであった。会員発表は本研修会の肝となっているものであり、これからもより充実した内容にしていきたいと思う。

その後、技師会総会があり、学会報告・諸連絡を行い研修会が終了した。

研修会参加人数 会員95名

【第14回厚生連放射線治療研修会】

時 平成29年7月8日(土)
 所 長岡中央総合病院 講堂
 内容 テーマ「これからの厚生連放射線治療部門のありかた」
 講演 「放射線治療部門における看護師の役割」
 講師 新潟県立がんセンター新潟病院
 がん放射線療法看護認定看護師 後藤加奈子 先生
 「放射線治療部門における医学物理士の役割」
 講師 新潟大学 医学部放射線医学教室
 助教 医学物理士 棚邊 哲史 先生
 「放射線治療部門における放射線治療品質管理士の役割」
 講師 新潟市民病院 放射線科
 放射線治療品質管理士 金子 満 先生
 総括 全体討議 各施設業務上諸問題、連絡

参加人数 42名

【第15回厚生連放射線治療研修会】

時 平成29年10月28日(土)
 所 長岡中央総合病院 リニアック室及び3階ラウンジ
 内容 放射線治療 QAQC 機器のプレゼン
 「1220型 ArcCHECK」 東洋メディック
 「IMRT/VMAT 線量検証システム Delta4 Phantom+」 ユーロメディック
 測定実習「PDD 測定実習」
 総括 全体討議 各施設業務上諸問題、連絡

参加人数 30名

【平成28年度技師長・主任研修会】(平成29年度は平成30年2月に開催予定)

時 平成29年2月25日(土)
 所 長岡中央総合病院 健診棟2階 会議室
 内容 演題1 「血管撮影装置線量測定結果報告」
 新潟医療センター 小黒 恭史
 演題2 「最近の血管撮影装置の動向について GE、フィリップスより」
 フィリップス アンギオ営業技術部 坂口 裕一 先生
 GEヘルスケア X線イメージング部 鳥越 章宏 先生
 演題3 「(公設民営型) 病院新築を経験して」
 あがの市民病院 伊藤 哲也
 全体討論、技師会、各病院での諸問題など

参加人数 26名

【第7回厚生連上部消化管撮影研修会】

時 平成29年3月4日(土)
 所 長岡中央総合病院 講堂
 内容 講演 「胃がん病理診断の実際」
 日本消化器がん検診学会消化器がん検診認定医
 長岡中央総合病院 放射線科部長
 佐藤 敏輝 先生
 「胃がん X線画像 所見の成り立ち」
 NPO 法人日本消化器がん検診精度管理評価機構認定
 胃がん検診指導員
 東京都予防医学協会 放射線部
 富樫 聖子 先生
 講義 「所見の成り立ちの表現方法トレーニング」
 魚沼病院 松本隆之介

参加人数 39名

【第8回厚生連上部消化管撮影研修会】

時 平成29年8月26日(土)

所 長岡中央総合病院 健診棟2階 会議室

内容 講義 「立体的に胃を捉えてみよう！」

3D編 糸魚川総合病院 酒井 泰行

模型編 新潟医療センター 板橋 芳人

「これですんなり 基準撮影法！」 豊栄病院 大橋 利弘

「初学者が知るべき胃癌の話 ～背景粘膜、胃癌の三角を中心に～」

小千谷総合病院 松本隆之介

参加人数 34名

【平成29年度学会等派遣】

日本放射線技術学会 第73回総会・学術大会(横浜) 4名

日本放射線技術学会 第45回秋季学術大会(広島) 2名

日本放射線技師会 平成29年度関東甲信越学術大会(長野) 2名

日本放射線技師会 第33回総合学術大会(函館) 2名

(2017/11/30受付)